

田線、三津田大畑線、上三成宇根路線につきましても継続実施いたします。

また、県砂防事業関連での付け替え道路であります、金原線についても改良費負担を予定しております。

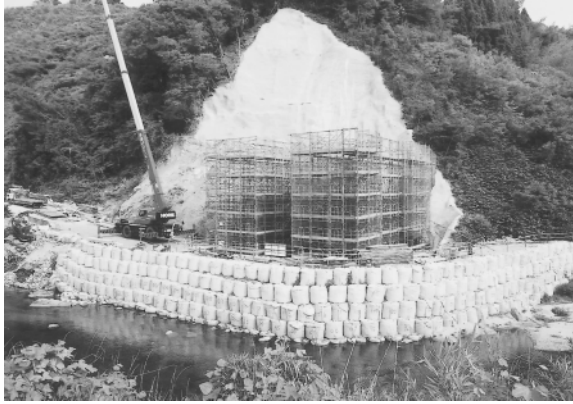
河川砂防事業

竹崎地内の斐伊川改修が継続実施され、砂防事業の三成地内の石原川、稲原地内の桐の木川、中谷川が、また小馬木地内の木屋谷川、折渡川、大馬木地内の五の畑川、竹崎地内の山郡川が継続実施されます。

調査設計が進められております、上阿井地内ホトケ谷砂防事業についても早期な工事着工を要請して参ります。

急傾斜地崩壊対策事業

急傾斜地崩壊対策事業としては、鋳物屋、雨川下を、また地すべり対策工事としては、鞍掛、上鴨倉地区が引き続き実施され、雪崩対策事業として、大馬木地内の反保地区が継続施工されます。



着々と工事が進んでいます

都市計画事業

まちづくり交付金事業の導入により、コミセン前、大市児童公園の再整備等を図り、また、三成公園の陸上競技場並びに横田公園のテニスコートの整備を行います。

尾原ダム建設事業

ダム本体建設事に先立ち、川の流れを一時切り替えるための仮排水路の通水式が本年十一月の予定であります。付け替え道路としては引き続き、八代三沢線をはじめ各路線が国土交通省の直轄事業として

鋭意継続的に進められる予定であります。

農村整備

農道整備事業では、大谷地区農免農道とふるさと農道加食雨川線、団体営三井野地区農道の三事業を継続実施します。

中山間地域総合整備事業では引き続き横田北地区において集落道整備と圃場整備を実施するのをはじめ新規事業として県営奥出雲地区の調査が行われます。

その他、県営事業として集落水源地整備事業が小馬木地区で継続実施され、治山事業では上阿井と八川地区坂根の二カ所で継続実施され、新規に上阿井の奥内谷、小馬木の小林と木屋谷の三カ所が実施されます。

安全で快適な町づくり

消防行政

消防団は、消火・防災はもとより地域の安全確保に大きな役割を果たし、地域社会から期待が寄せられており、今年度も引き続き予消防防の啓発に努め、町民の皆さんが安

心して暮らせる町づくりに努めて参りたいと存じます。

また、今年の県消防操法大会には、亀高分団が「小型ポンプの部」、鳥上分団が「自動車ポンプの部」に出場することとなっております、上位入賞を期待しているところであります。

水道事業

簡易水道事業につきましては、これまでの整備により、整備率は九十九・七％に達しましたので、今後は良質な水を安定的に供給できるように水源の確保と施設の再整備を図ることとし、十六年度に引き続き八川簡易水道の改良事業を行い、今年度未完成の見込であります。

また、亀高簡易水道の水量拡張事業を新たに着手することといたしております。

公共下水道事業につきましては、横田地区の大手、稲田、樋口への管路敷設工事を施工いたします。

また農業集落排水事業につきましては、鳥上と小馬木の処理場を施工し、今年度末には供用開始となる予定であります。

集合処理できない区域に対しましては、浄化槽市町村整備推進事業により、町が浄化槽を設置する事業を継続して実施することとしており、今年度九十五基を予定しております。

生活廃棄物処理

今年度から、旧仁多町横田町広域事務組合で行っておりました業務を町で行うこととなりますが、引き続きゴミの減量化、古紙回収等によるリサイクル化を進め、循環型社会の実現に努めて参りたいと考えております。

公共交通

JR木次線の利用促進につきましては木次線全線の利用者は依然減少傾向であり、引き続き木次線強化促進協議会を中心に、利用の促進に努めて参りたいと考えております。

特に出雲三成駅には、仁多の特産品直売所「仁多特産市」を併設しており、トロココ列車の停車時間を二十分に延ばし、乗客の買い物ができるよう利便を図り好評を得ております。